

配水管更生装置を拡販 谷口商会



谷口和美社長

配水管赤さび解消・防止装置「NMRパイプテクター」を開発した日本システム企画と〇一年九月に中部地区総代理店契

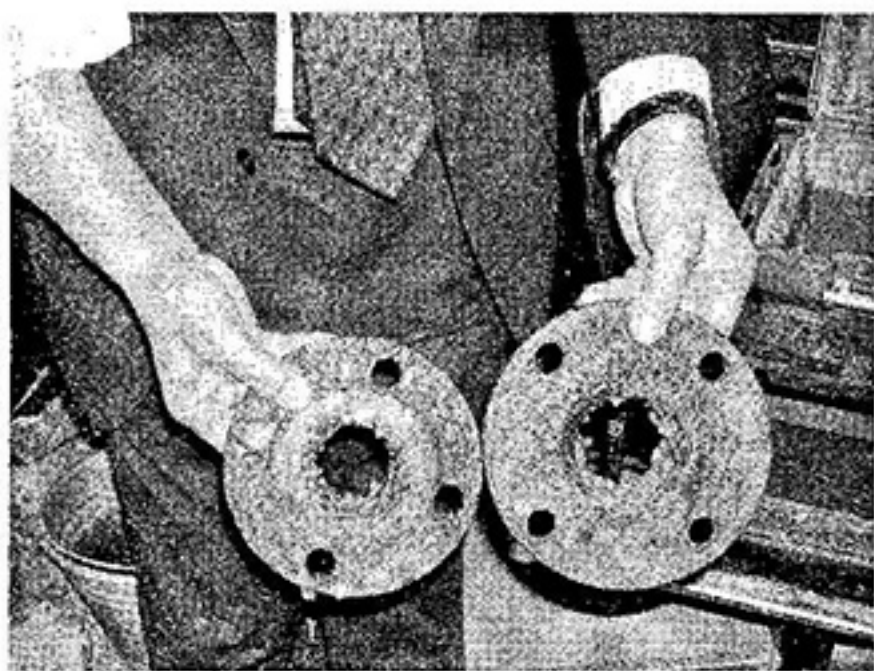
同社は、一九七三年の設立。消防用設備関連のほか、水環境やエレベーターメンテナンス、警備業務などを主力事業として展開している。〇三年四月期の売上高は約二億円。

消防用設備の点検・工事、配水管更生システム販売などを手がける、谷口商会(本社名古屋市長区鳴海町杜若五八ノ二、谷口和美社長、電話052・891・6248)は、配水管更生システム販売事業を強化する。日本システム企画(本社東京)と提携して販売している、配水管赤さび解消・防止装置が好調なことから拡販するもの。今年は前年比四倍に相当する百六十台の販売を目指し、将来的に柱事業として育成する方針。

赤さび防止で好評

前年比4倍の160台目標

約を締結。二年間で六十台の販売実績がある。同装置が、革新的な技術力を持つとして評価され、英国の国際評議会から選定されるなど認知度が高まってきたことや、営業マンを増員して営業体制を強化したこと、マンションフェアなどのイベントに参加してPRしてきたことなどが功を奏し、受注に結び付いてきた。今後、これまでの販路



赤さび防止装置装着前(左)と装着後

であるマンションや病院、学校、幼稚園などに加えて、ホテルや工場、オフィスビル、個人宅などに積極的な営業活動を展開し、需要開拓を図る。NMRパイプテクターは、NMR(核磁気共鳴)現象を活用して配水管内に放電水をつくり、赤さびを黒さび(マグネタイト)に還元する。赤さびが流出せずに閉塞率が低くなるほか、装置を外部から取り付けるだけですので、従来の配水管更生工事費用を大幅に削減できるのが特長。